

2023年6月30日

第12期（2022年4月1日から2023年3月31日まで）

## 貸借対照表及び個別注記表

エフ・ジー・ジェイ株式会社

# 貸借対照表

(2023年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)	1,667,601	(負債の部)	3,845,055
流動資産	1,158,373	流動負債	2,178,659
現金及び預金	6,030	買掛金	274,142
売掛金	448,816	短期借入金	1,198,408
商品	588,443	1年内返済長期借入金	282,360
貯蔵品	53,335	未払金	142,810
前払費用	23,322	未払費用	155,363
その他の資産	38,424	未払事業所税	351
		未払法人税等	1,863
		未払消費税等	23,260
		前受金	34,683
固定資産	509,228	預り金	3,719
有形固定資産	272,739	賞与引当金	36,370
建物附属設備	86,939	資産除去債務	25,325
器具及び備品	173,103		
建設仮勘定	12,696	固定負債	1,666,395
		長期借入金	1,576,506
無形固定資産	18,109	退職給付引当金	33,217
ソフトウェア	5,807	役員退職慰労引当金	6,672
施設利用権	564	預り保証金	50,000
ソフトウェア仮勘定	11,737		
		(純資産の部)	△2,177,453
		株主資本	△2,177,453
投資その他の資産	218,379	資本金	5,000
投資有価証券	0	利益剰余金	△2,182,453
差入保証金	215,697	その他利益剰余金	△2,182,453
長期前払費用	2,681	繰越利益剰余金	△2,182,453
合 計	1,667,601	合 計	1,667,601

# 個別注記表

## 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

2. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

市場価格のない株式等 移動平均法による原価法

(2) たな卸資産の評価基準及び評価方法

通常の販売目的で保有するたな卸資産

評価基準は原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）によっております。

商 品 総平均法

貯 蔵 品 総平均法

3. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

定額法によっております。

無形固定資産

定額法によっております。

4. 引当金の計上基準

賞与引当金

従業員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当社退職金支給規程に基づき、期末退職金要支給額を計上しております。

役員退職慰労引当金

役員及び執行役員の退職慰労金の支給に充てるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

5. 収益及び費用の計上基準

商品の販売に係る収益認識

当社の顧客との契約から生じる収益は、商品の販売によるものであり、顧客に商品を販売した時点で収益を認識しております。なお、商品の販売のうち、当社が代理人に該当すると判断したものについては、顧客から受け取る対価の総額から仕入先に対する支払額を差し引いた純額で収益を認識しております。

6. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

控除対象外消費税等の会計処理

控除対象外消費税等は、発生事業年度の費用として処理しております。

## 当期純損益金額

当期純損失 268,243千円